

毎月1・11・21日発行

7/21

令和4年(2022)
No.2254

広報

Shinagawa

しながわ



Shinagawa City
品川区

感染予防・感染対策を引き続き実施しましょう

8. 新型コロナワクチン接種についてのお知らせ

掲載記事は7月11日時点の情報です。掲載記事については、新型コロナウイルス感染症の影響により変更となる場合があります。最新の新型コロナウイルス感染症の関連情報は区ホームページでご確認ください。



発行/品川区 編集/広報広聴課 ☎140-8715 品川区広町2-1-36 ☎3777-1111(代表) Fax5742-6870(広報広聴課) <https://www.city.shinagawa.tokyo.jp/>



持続可能な未来をめざして

今、わたしたちができること

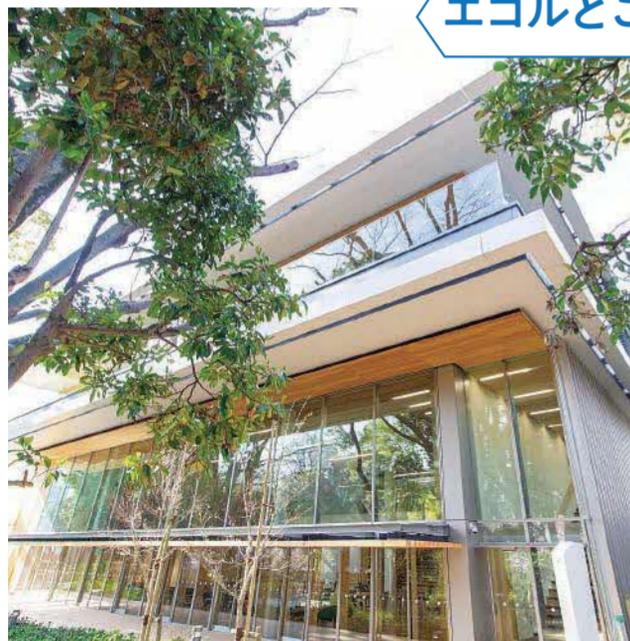
2030年までに持続可能でよりよい世界をめざす国際目標「SDGs」の取り組みが、日本を含む世界各国で行われています。わたしたちの身のまわりでも食品ロスや海洋汚染、気温上昇による気候変動など、さまざまな環境課題に直面しています。よりよい環境を未来へつなげるため、今、わたしたちができることを環境学習交流施設「エコルとごし」で一緒に探しませんか。

問い合わせ 環境課(☎5742-6755 Fax5742-6853)、〈施設・イベントなど〉エコルとごし(☎6451-3411 Fax6451-3412)



●施設のリサーチ後に、メッセージ展示の前で「100年先の未来を守るために、今できること」について考えていただきました。皆さんもぜひエコルとごしで未来へのメッセージを発信してください。

エコルとごしで100年後の未来を考えよう!



エコルとごしは、区立の環境学習交流施設として今年5月に戸越公園内にオープンしました。環境について楽しく学べるよう、わたしたちの暮らしと自然環境とのかかわりを疑似体験できる映像展示や、「みる・きく・さわる」といった体感を重視した常設展示を備えているほか、多彩なイベント・講座なども開催しています。また、区民の皆さんや公園利用者の憩いと交流の場としてもご利用いただけるよう、コミュニティラウンジやキッズスペース、貸し室などを設けています。

- | | | |
|----|--|--|
| 3階 | <ul style="list-style-type: none"> 映像展示 メッセージ展示 菜園デッキ | <ul style="list-style-type: none"> 常設展示 多目的スペース(貸し室あり) |
| 2階 | <ul style="list-style-type: none"> 地域交流室(貸し室あり) ボランティア室 | |
| 1階 | <ul style="list-style-type: none"> コミュニティラウンジ 遊具広場 | <ul style="list-style-type: none"> キッズスペース ウッドデッキ |

品川区立環境学習交流施設「エコルとごし」

所在地/豊町2-1-30(戸越公園内)
開館時間/午前7時~午後9時30分
※展示室、菜園デッキ、キッズスペースは午前9時~午後6時。
休館日/第4月曜日(祝日の場合は開館、翌日休館)、年末年始
交通/戸越公園駅・下神明駅から徒歩約7分、戸越駅から徒歩約12分、戸越銀座駅から徒歩約15分

施設ホームページはこちら



施設の詳細は2・3ページでご紹介します。

持続可能な未来をめざして

エコルとごしで“環境”について楽しく学ぼう！

エコルとごしには、体験型の展示をはじめ、建築物の構造や仕組みなど、環境について学べる工夫がたくさんあります。今回は都立大崎高校の生徒会の皆さんに建築物や展示のリサーチを、小宮山さんご家族には展示を自由に体験していただきました。

問い合わせ
環境課 ☎5742-6755 Fax5742-6853
(施設・イベントなど) エコルとごし ☎6451-3411 Fax6451-3412

Research①

どんなことができるの？

ゲーム感覚で楽しめるダイナミックな映像展示や、「時間」をテーマに暮らしの視点でさまざまな体験ができる常設展示などを通して、環境を自分のこととして捉え、新たな“気づき”を得ながら学ぶことができます。



岡野 優介さん
(大崎高校生徒会/会長)

リサーチします！



体験します！

小宮山さんご家族



エコルとごし広報
坂下 冬子さん

私がご案内します

常設展示

「トイカケのジカン」

テーマは環境と「ジカン」のつながり。1秒、1日、1年、10年の「ジカン」を通して起こる環境の変化や、自分の生活が環境へ与える影響について考えてみよう。



旬の食材や国産のものを食べることで温室効果ガスの削減につながるね。



「10年」の“時代と環境すごろく”。時代ごとの環境の変化を振り返り、未来への道のりを考えます。



マヨネーズ1滴をきれいにするためにこんなに水をを使うの？

「1日」の“暮らしのワンシーン・ワンアイデア”。朝・昼・夜のさまざまな生活シーンから環境への影響について考えます。

利用者 scoop

ココがイチオシ！

キッズスペース

木を使ったおもちゃや、しながわの風景を描いたカラフルな壁「しながわパズルウォール・マグネットウォール」で遊ぶことができます。



戸越公園で遊んだ後や雨の日に子どもたちを遊ばせることができます。施設がとてきれいなので、何度も来たいです。

館長 scoop

ココがイチオシ！

展示にも環境にやさしい素材を使用

廃棄された衣服・小型家電などをリサイクルした再生材や、木・石・もみなどが自然素材を組み合わせた、環境に配慮した展示をめざしています。

私が持っているこの展示パネルで再生材の紹介をしています。どんな素材が使用されているのを見つけてみましょう。



環境を身近に、楽しく学べる体験型の環境学習展示をご紹介します！

小学生以上のお子さんにおすすめ！

映像展示 「バランスプラネット」

腕輪型の「バランスバンド」を1人ずつ装着し、3つのステージで「都市と自然のバランス」について考える体験型の映像展示。水、食品ロス、資源循環、エネルギーなどをテーマに、都市での暮らしと自然のバランスについて考えてみよう。



バランスバンド

未就学のお子さんにおすすめ！

映像展示 「いきものタッチ」

空間全体に映し出されるのは、大地や水の中などの自然界に生息するいきものたち。たくさんのいきものにタッチして、触れ合ってみよう。いろいろなアクションが返ってくるよ！



たくさんのいきものがいる自然を守らないといけないね。

あざらしにタッチ！

リサーチを終えて…



環境にやさしい取り組みには個人的に関心があり、「エコルとごし」がどんな施設なのかとても興味がありました。今回、僕が施設内でリサーチした場所は、常設展示と映像展示。どちらも楽しみながら環境に関する課題を自分のこととして捉えられるような工夫がされていて、興味深く学ぶことができました。常設展示では、普段の暮らしがどのように環境課題とつながっているのかを身近に感じることができた展示が面白かったです。現状についての新しい気づきも多く、特に日本の食料自給率の低さと地球温暖化の深刻さに驚きました。小宮山さんご家族と一緒に体験した映像展示では、子どもたちがゲーム感覚で楽しんでいる様子を見て、環境について興味をもって学べるところがいいなと思いました。それぞれ体験し、改めて温室効果ガスの減少は必要だと実感しました。食料自給率にもつながりますが、今後は輸入食材の輸送による環境への負荷を考え、国産の食材を知り、地産地消を心がけるなど、自分ができることを率先して行いたいです。

Research②

建物自体も環境にやさしいの？

エコルとごしは、区有施設として最大規模の太陽光発電パネルや、地中熱を活用した空調など、さまざまな環境配慮設備を備えています。その結果、竣工時点で年間エネルギー消費量91%の削減が見込まれており、都内公共施設として初めて「Nearly ZEB」の認証を取得しました。



原 有里さん
(大崎高校生徒会/副会長)

私がご案内します



エコルとごし館長
中藏 康之さん



リサーチします！

中島 朝日さん
(大崎高校生徒会/副会長)

エコ見える化モニター

効果が一目で分かるよう、現在の発電状況やエネルギーの使用状況が見える「見える化モニター」を設置しています。



リアルタイムで効果が見える！

木材使用

森林の健全な育成につながるよう、区と交流のある自治体や東京都多摩地域の木材を積極的に使用しています。



木材を通じてたくさんの交流自治体を知ることができますね。

壁面緑化

夏場の強い日差しを遮断し、葉の蒸散効果で室内の温度上昇を防ぎます。



どんな植物を使用していますか？



在来種のキツタです。



換気・空調設備

建物周辺の風向きに合わせて、外気を効率よく取り入れられる換気窓を設置しています。また、年間を通して安定した地中熱を空調の熱源に使用することで、空調負荷を軽減しています。



自動で換気窓が開閉するのがすごい！

雨水利用

地下に約4万リットルの雨水を貯留できる水槽を設置しています。この雨水はトイレの洗浄水に使用しています。



深いひさし

奥行きが約3mある深いひさしを設置することで、夏の直射日光を遮り、室内の温度上昇を防ぎます。



ひさしがこんなに大きいんですね！

リサーチを終えて…



僕たちがリサーチしたのは、「エコルとごし」の建物についてです。環境にやさしい建築物「ZEB」を知るために、館長に具体的な仕組みを聞きながら施設を見学しました。興味深かったのは、太陽光による自家発電と室内の温度上昇を防ぐ工夫についてです。「エコルとごし」では、太陽光発電パネルでの発電量が一般家庭の約11軒分と聞いて、その発電量の高さに驚きました。また、大きなひさしや壁面緑化などの熱を遮断する仕組みについても関心をもりました。夏場の高校の校舎はとても暑く、ダンス部の練習を行っている1階は特に熱がこもってしまいます。「エコルとごし」の緑化を参考に、ぜひ高校でも植物を取り入れてみたいと思いました。今回「ZEB」を通じて、エネルギー消費量削減のための方法や工夫をたくさん学ぶことができ、緑豊かな戸越公園内にこのような環境にやさしい建物ができたと納得しました。

リサーチを終えて…



初めて「エコルとごし」に来て思ったことは、建物自体の洗練さ。そして木材が多く使用されている館内の居心地のよさでした。実際に館長の説明を聞きながら施設を巡ってみて「Nearly ZEB」認証の建物には、自然換気のできる換気窓や地中熱を利用した空調設備、雨水利用など、さまざまな箇所に細やかな工夫がされていることを知り、より興味をもちました。また、都内公共施設で初めての「Nearly ZEB」の認証を受けた建物と聞いて、誇らしくも感じました。このような環境にやさしい技術の活用が、より広く浸透していくといいなと思います。建物の説明を聞いた後、映像展示や常設展示もリサーチしました。展示物は主に子どもたちが楽しく学べるように作られていると聞きましたが、さまざまな環境課題への取り組みは、高校生の僕でも勉強になる内容でした。この施設で環境についての正しい知識を得て、遊びながら学ぶことができる、今の子どもたちが少しうらやましく思います。

エコルとごし夏のおすすめイベント

○ほかにもたくさんのイベントを開催しています。詳しくは施設ホームページをご覧ください。

LEDキャンドルナイト

～みんなでキャンドルランタンを作ろう！～
8月20日(日)より、戸越公園内で「LEDキャンドルナイト」を開催します。それに先立ち、当日飾る和紙のランタンづくりのワークショップを行います。
●ワークショップ
日時/8月10日(水)～19日(金)
午前10時～午後2時
※どなたでも無料で参加できます(当日随時受け付け)。

“ZEBツアー”がスタートします！

館内のZEB関連設備を当館ボランティアスタッフが案内します。普段は見ることができない屋上に設置された太陽光発電パネルも紹介します。
日時/8月9日(火)以降の火・木・土曜日 午前10時から(30分程度)
※当日、1階エントランスに集合(申込不要)。
●事業者の方へ
今後、より専門的な内容を紹介するセミナーと、ZEB導入に向けた相談会を開催します。詳細は決まり次第お知らせします。



真夏のエコル大作戦！

～おうちでできること、エコルでシェアしてポイントゲット！～
映像展示「バランスプラネット」で体験できる3つのチカラをテーマに、ワークシート型ポイントカードを配布します。ご自宅での環境にやさしい取り組みと、エコルとごしで学んだことを報告するとポイントがたまり、プレゼントと交換できます。
期間/8月1日(月)～31日(水)